

転載禁止

DO NOT REPOST

無断転載・複製・複写
Web上へのアップロード禁止

R18

ADULT ONLY

18歳未満閲覧禁止

その身体^{からだ}で

修道女^{シスター}は

無理^{でしょ}



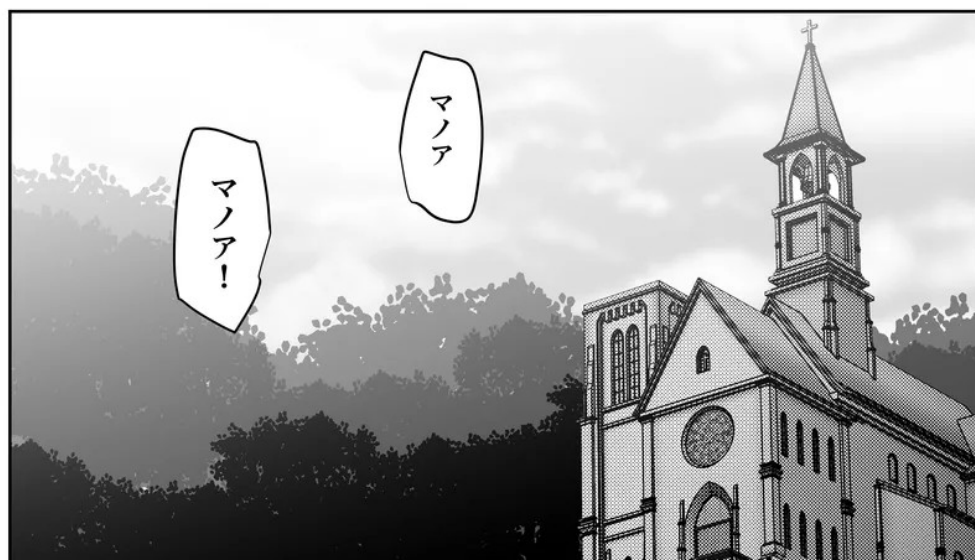


ご注意

この作品には
ふたなり表現が含まれます。

この漫画はシリーズものです。
本作品単体でもお楽しみいただけますが、
前作と合わせてお読みいただくと、より世界観が
楽しめます。









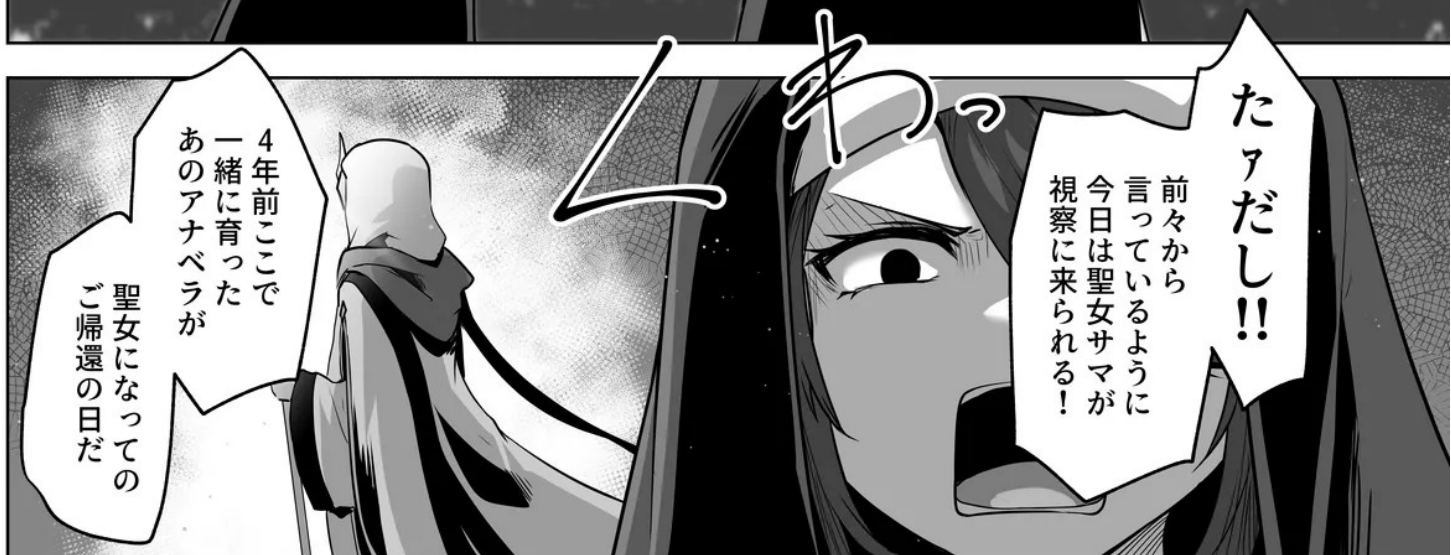
別に責めてるわけじゃねえ

お前みたいな魔物は満月が近づくほど

欲求を抑えられなくなることはみんな知ってる

こんなド田舎の教会だ

誰も気にしちゃいねーよ



た？だし！！

前々から言っているように今日は聖女サマが視察に来られる！

4年前ここで一緒に育ったあのアナベラが

聖女になってのご帰還の日だ



おめーら全員粗相があったらぶっ殺すからな！

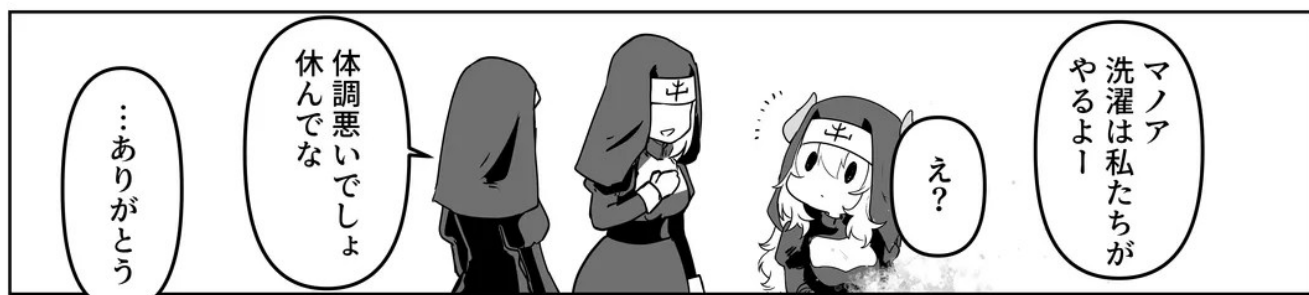
オス!!

聖女様御一行

間もなくご到着とのこと

聞いたか持ち場につけコラア!!

オス!!



して、手紙の件は
了承して頂けた
ということでは
よろしいのですか？

ええ
今日はそのために
来ました

あとは
手筈通りに

4
年
前

初めまして

素敵な
ツノですね

え…？

私はアナベラ

今日から
貴方と同じ
見習いシスターです

よろしく
お願いしますね

アーちゃんは
天才だった

もともとここに来る前も
とても難しい学校で
勉強していたらしいけれど

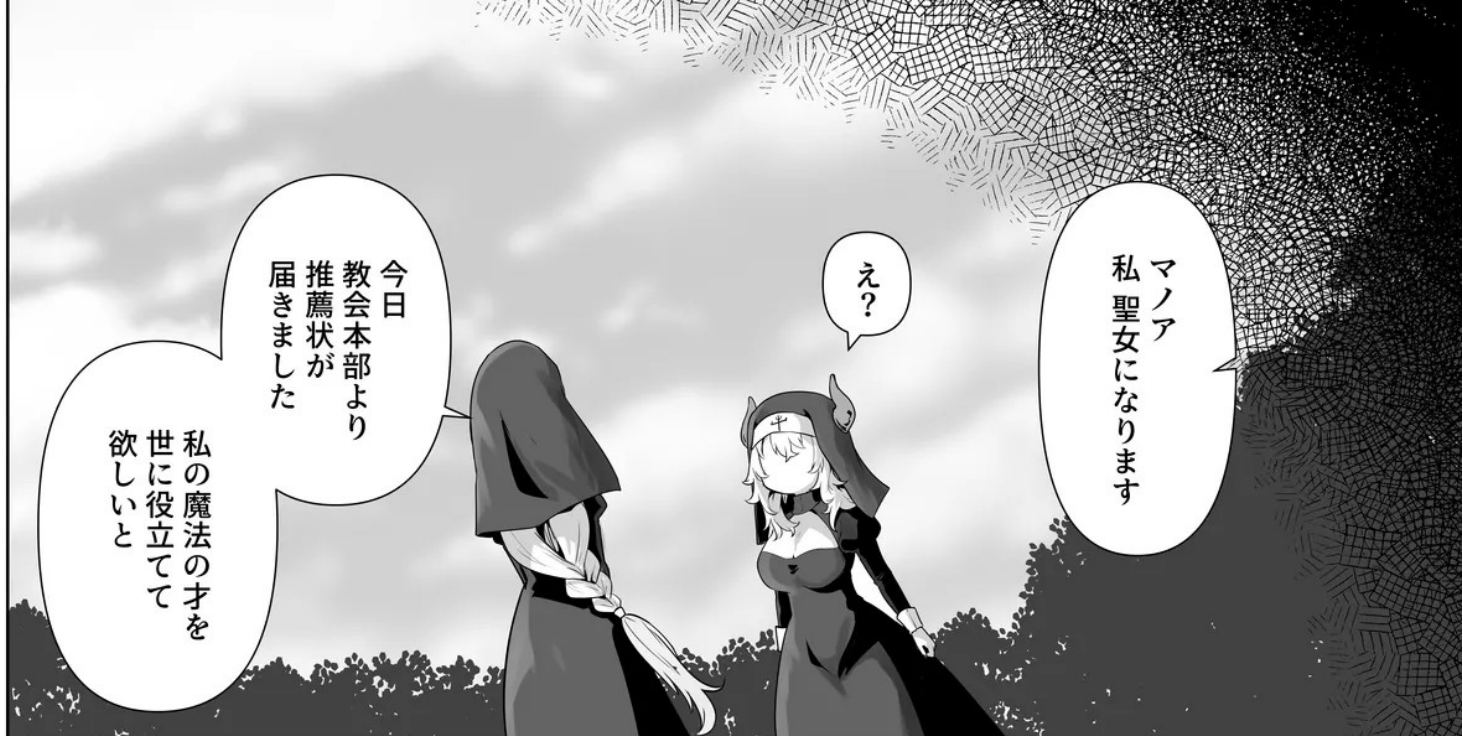
おせんたく
しまーす

特に魔法の
才能は
本当に凄くて

私はあつという間に
おいていかれちゃった

そんな私にも
いつも優しく
接してくれた

私の憧れの人



マノア
私聖女になります

え？

今日
教会本部より
推薦状が
届きました

私の魔法の才を
世に役立てて
欲しいと



聖女になって
必ず

あなたを
自由にします



…？

その時の私には
よくわからなかった
けれど

う…うん

私も…

聖女になった
アーちゃんの
隣で支えられるように

立派なシスターに
なるね！





どうか
お慈悲を

うう…

どうか…



満月の
せいじゃない

私の意志が
弱いからだ



せめて…
アーちゃんの前では

粗相のない
ようにしないと

…ア

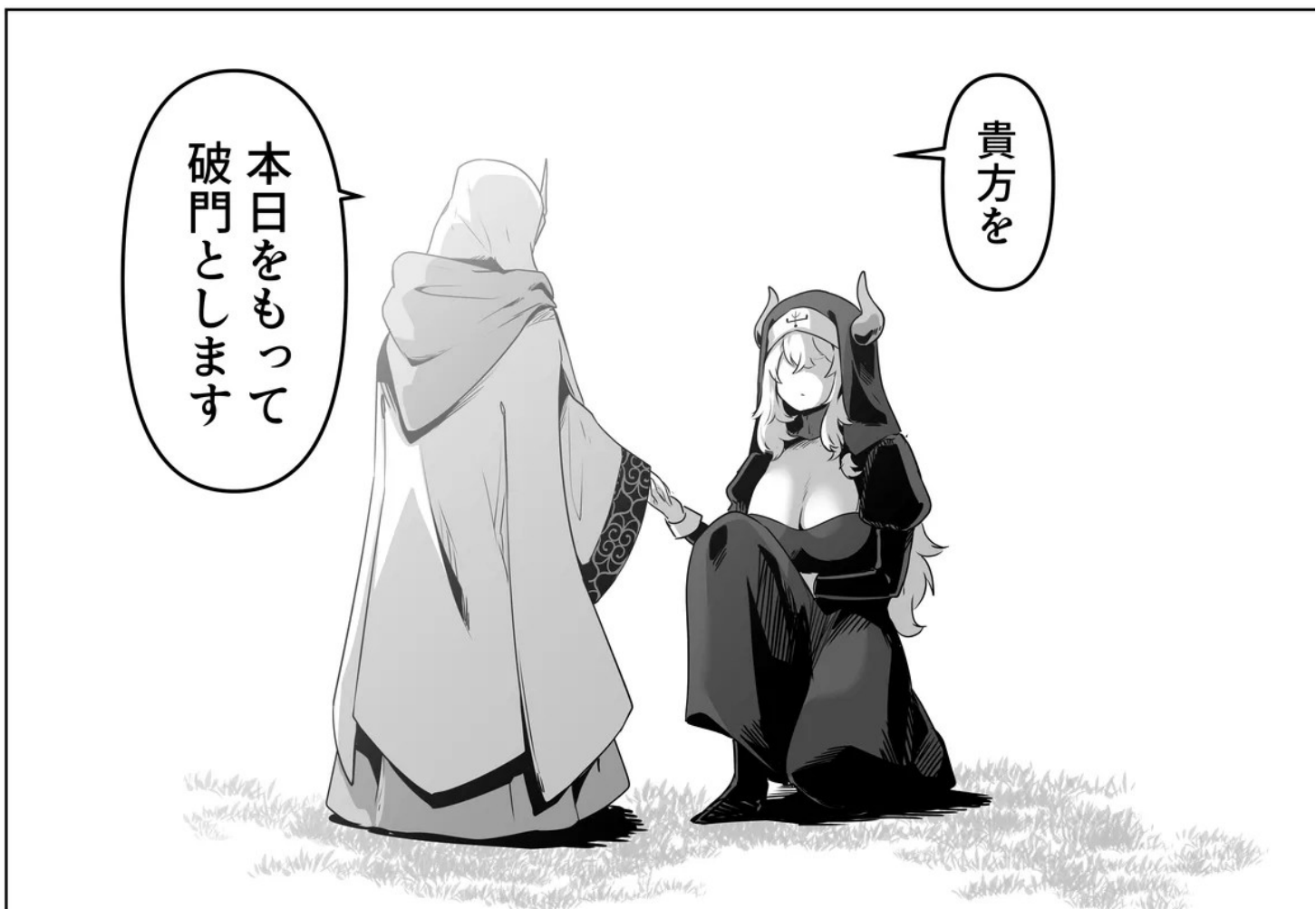
マノア

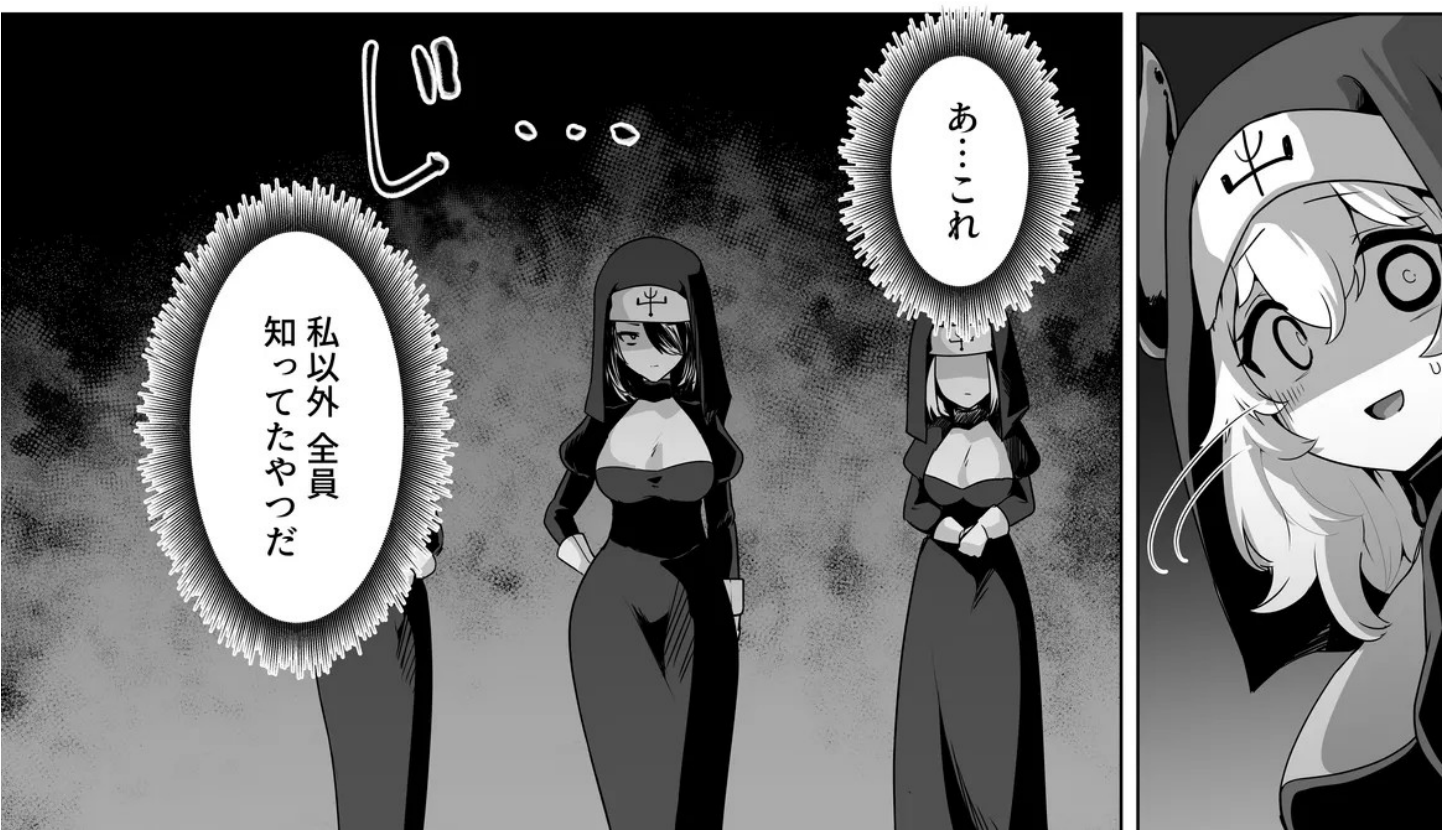


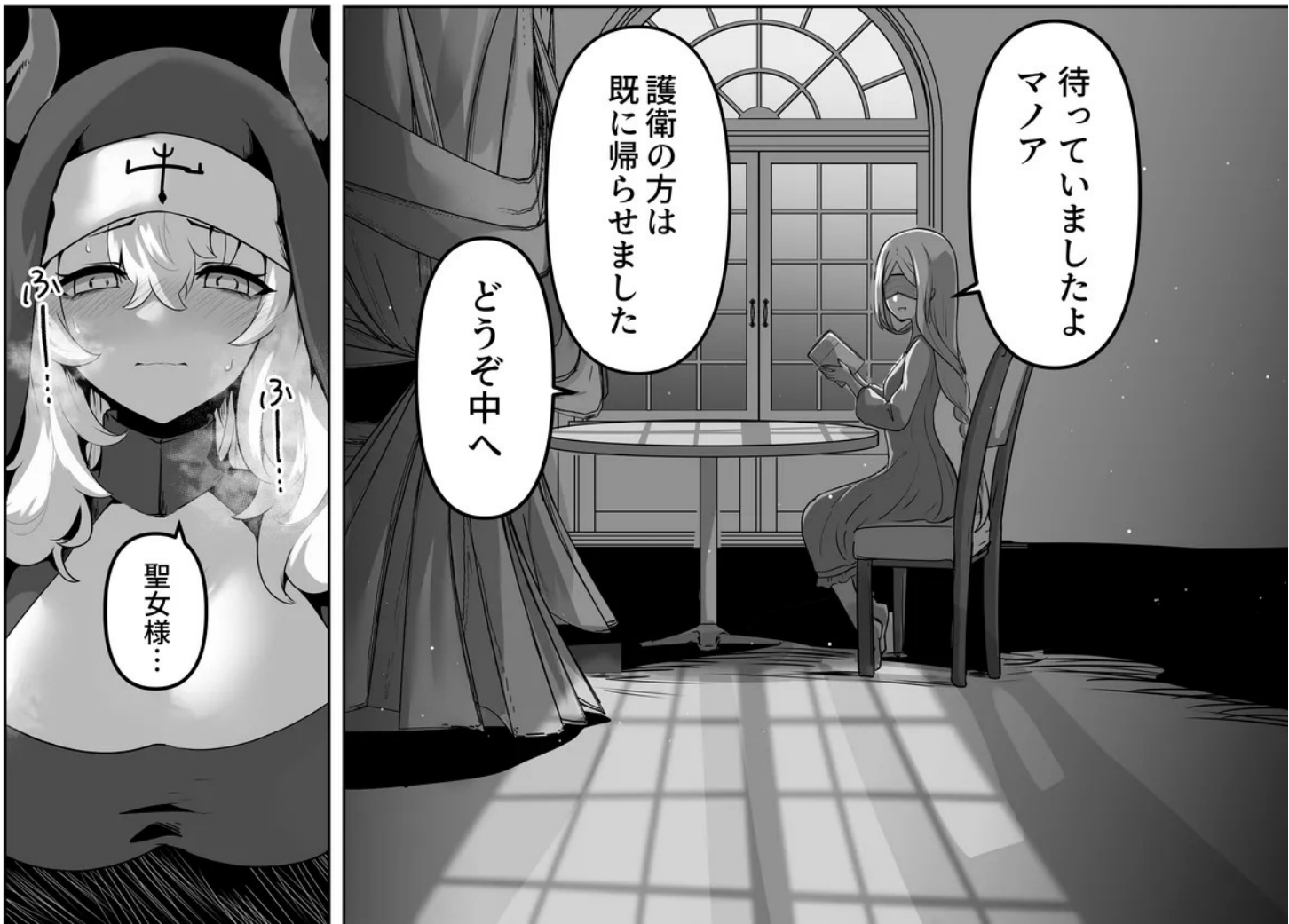
はー♡

はー♡

こんなんじや…
幻滅されちゃう









今一度
私に機会を
頂けませんか

どんな
お叱りも
受けます

どれだけ
苦しい罰も
耐えて見せます

だから
どうか破門
だけは…

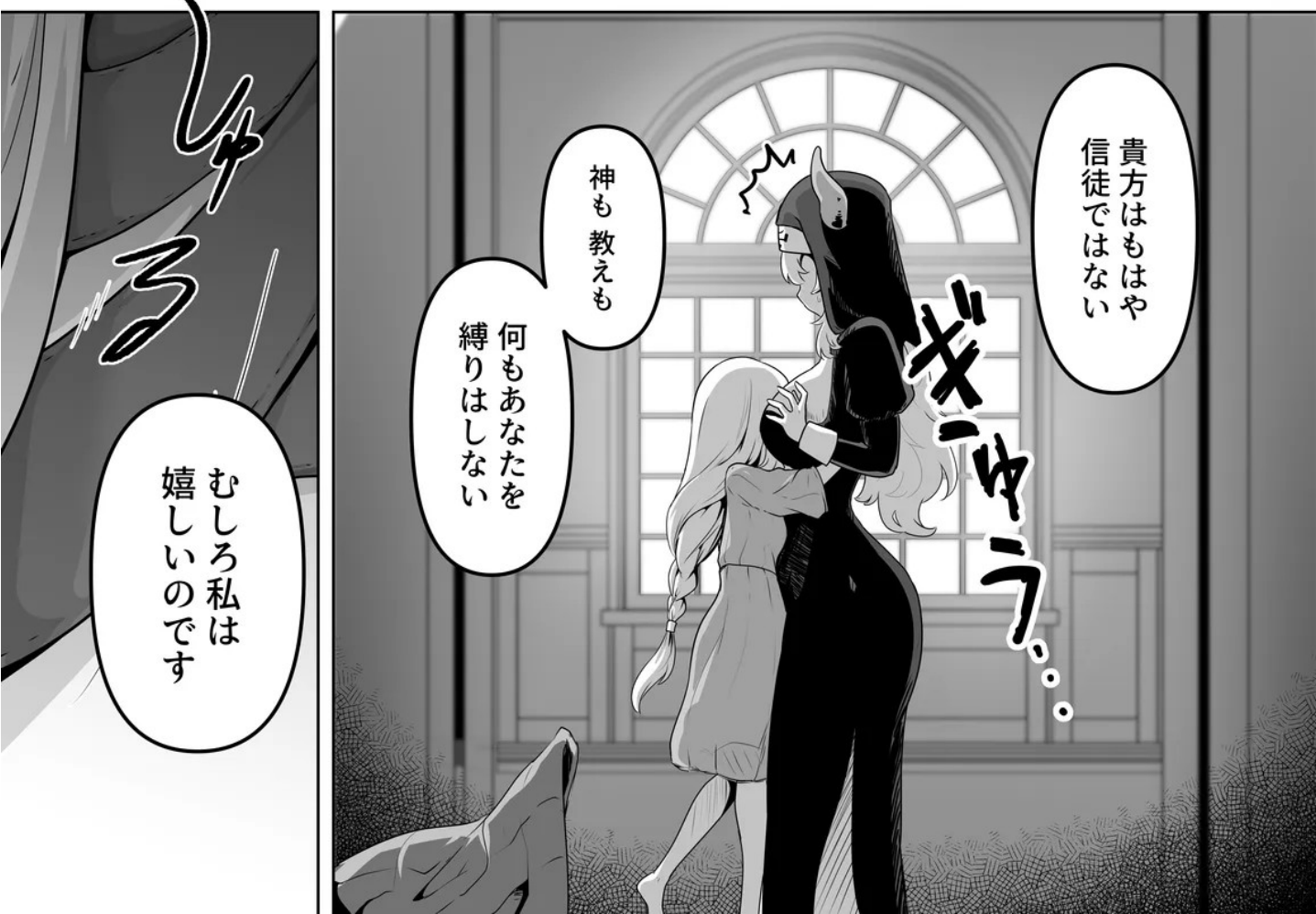


半月ほど前 先輩から
手紙を受け取りました

貴方が魔物としての
本性を日に日に
抑えられなくなって
きていると

知ってしまった以上
聖女として貴方を
裁かねばなりません

そんな…



貴方はもはや
信徒ではない

神も教えも

何もあなたを
縛りはしない

むしろ私は
嬉しいのです







私は私の手で
貴方を堕とし
教会から
去らせるとします

貴方の清さを
証明する機会を
あげましょう

この月夜の
明かりのもと



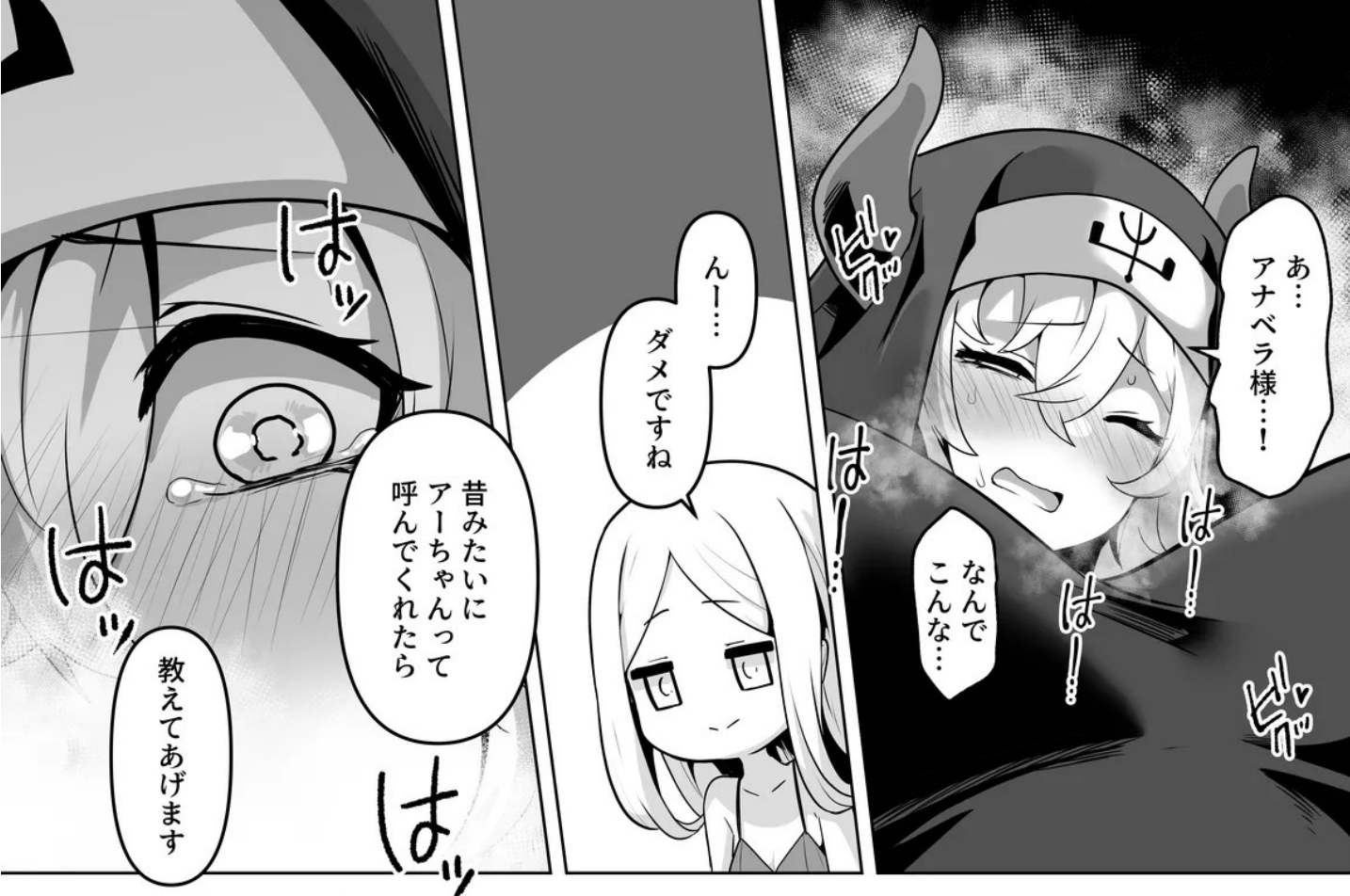
では耐えて
見せなさい



肉欲に
素直になりなさい

もう良いのですよ
マノア
私が許します

じゃあ...





まだ出会って
間もない、あの夜を
思い出しますね

あの満月の夜
あなたはひどく
体調が悪そうで

誰にも気づかれぬよう
教会を出ていった

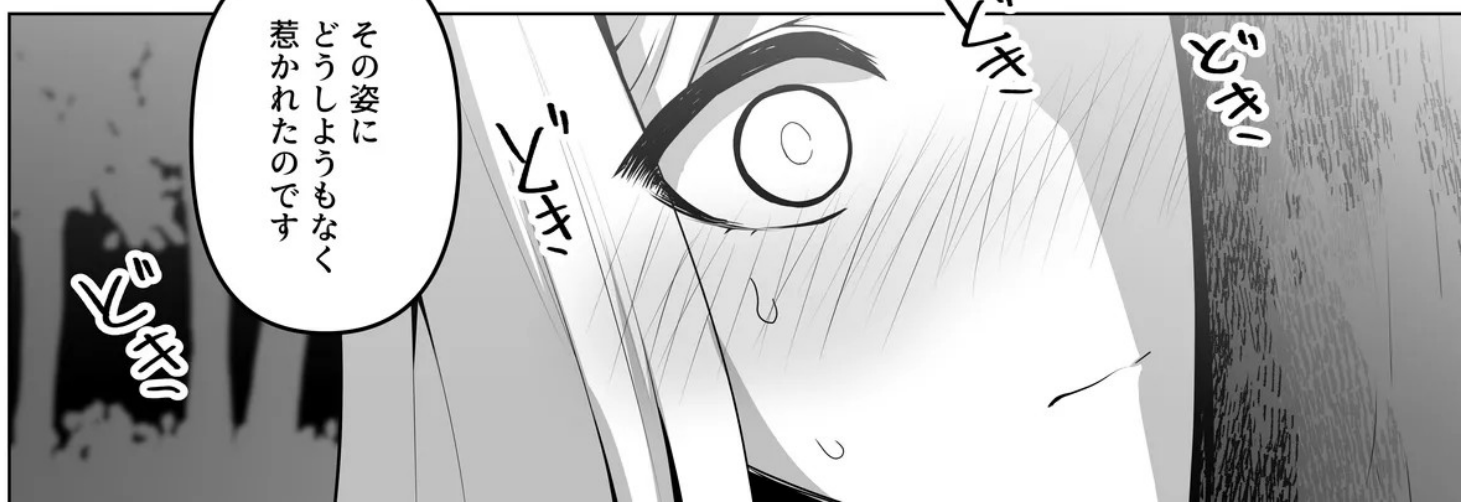
魔物の性^{さが}について
教科書でしか
知らなかった私は

興味本位で
こっそりあなたに
付いていったのです



月光の下で
乱れる貴方は

女神のように
美しかった



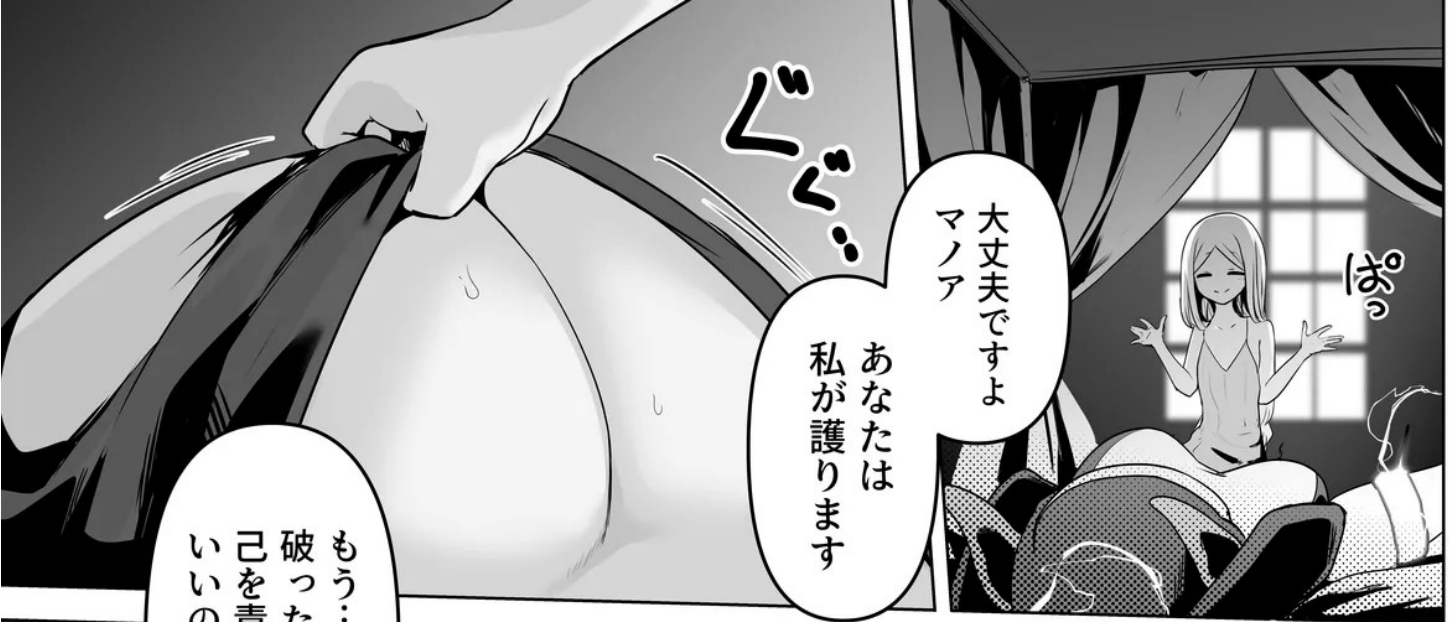
その姿に
どうしようもなく
惹かれたのです

じゅきん

じゅきん

じゅきん

じゅきん



大丈夫ですよ
マノア

あなたは
私が護ります

もう…教えを
破ったと
己を責めなくて
いいのです



あっ♡

これからは
私がずうっと



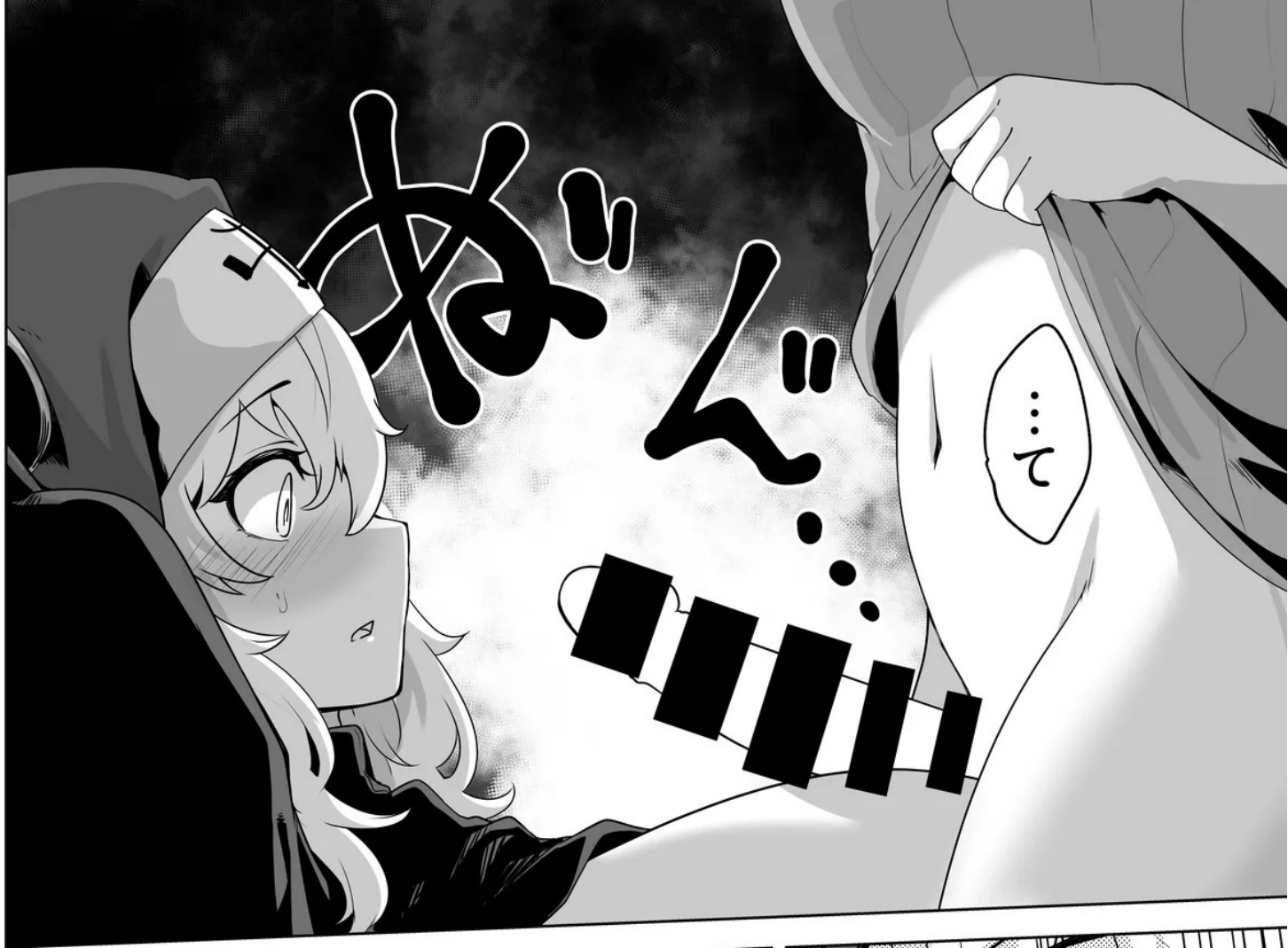
共犯者になって
あげますからね

あぁ♡

きょ…

きょう…はんって

どうや…







許します
マノア

欲望のままに
奉仕なさい



はぁ

そう

我慢しないで



はぁ

はぁ



あゝ

あゝ



はー！

ここまででは
計画通り…

はー！



あー♡

満月に高まる
性欲と合わせれば
墮とすのは容易い…

ミノタウロスは
元来忠義に厚く

あー♡

他者に仕える
ことを至上の喜び
とする種族

ズッ

ズッ

ズッ



私のマノア…！

ようやく…
ようやく手に入る

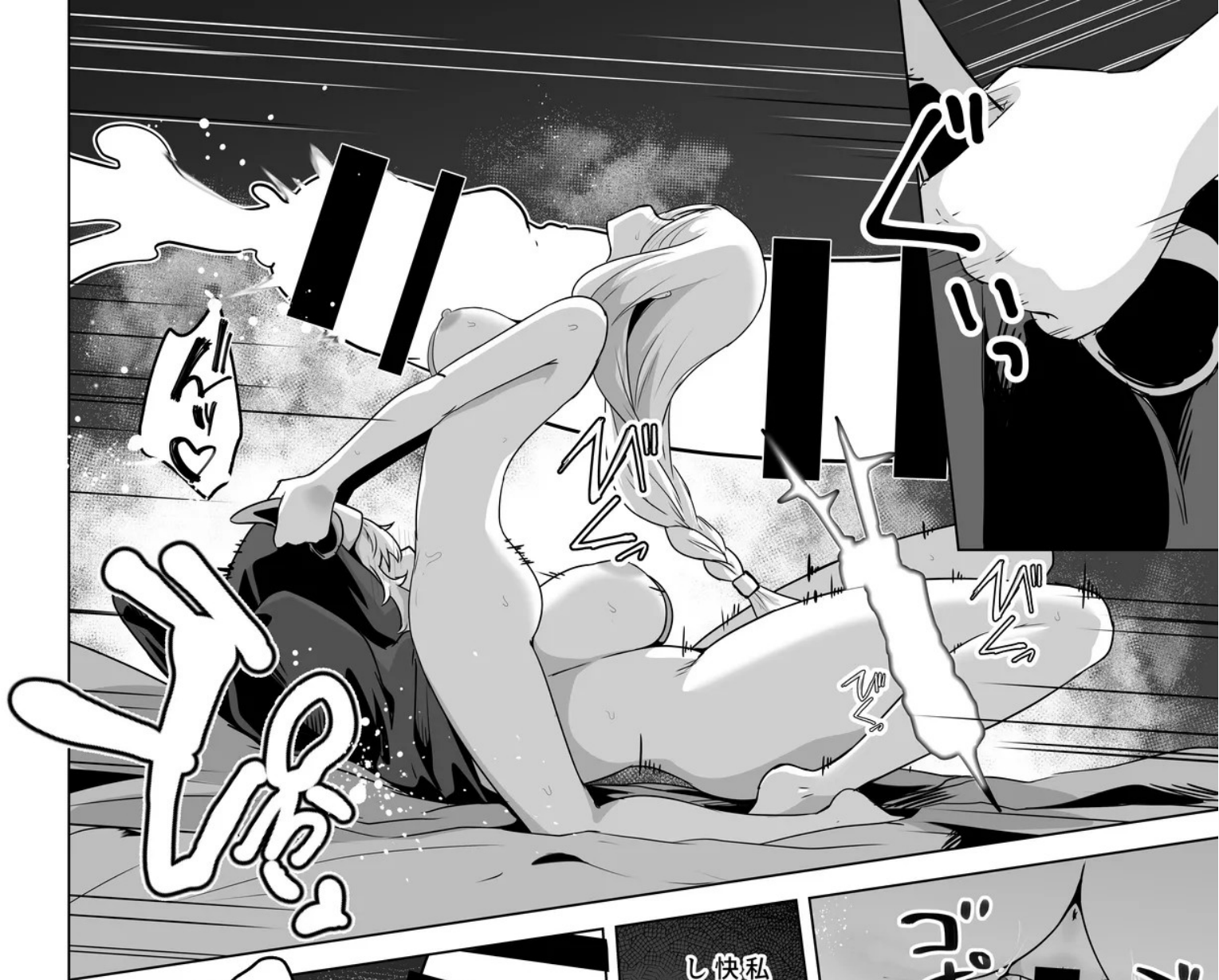
しかしこれは…っ

ズッ♡
ズッ♡
ズッ♡

ズッ♡

ズッ♡

ズッ♡



アーちゃんとの
約束…

守れなく
なっちゃう…!!

ならば
見定めると
しましょうか

あなたに
シスターとしての
資格が本当にあるか

無理に
決まってるでしょう

こんな身体で
シスター
修道女はア!!

お♡

お♡お♡お♡









私だけのものになりなさい

マノア

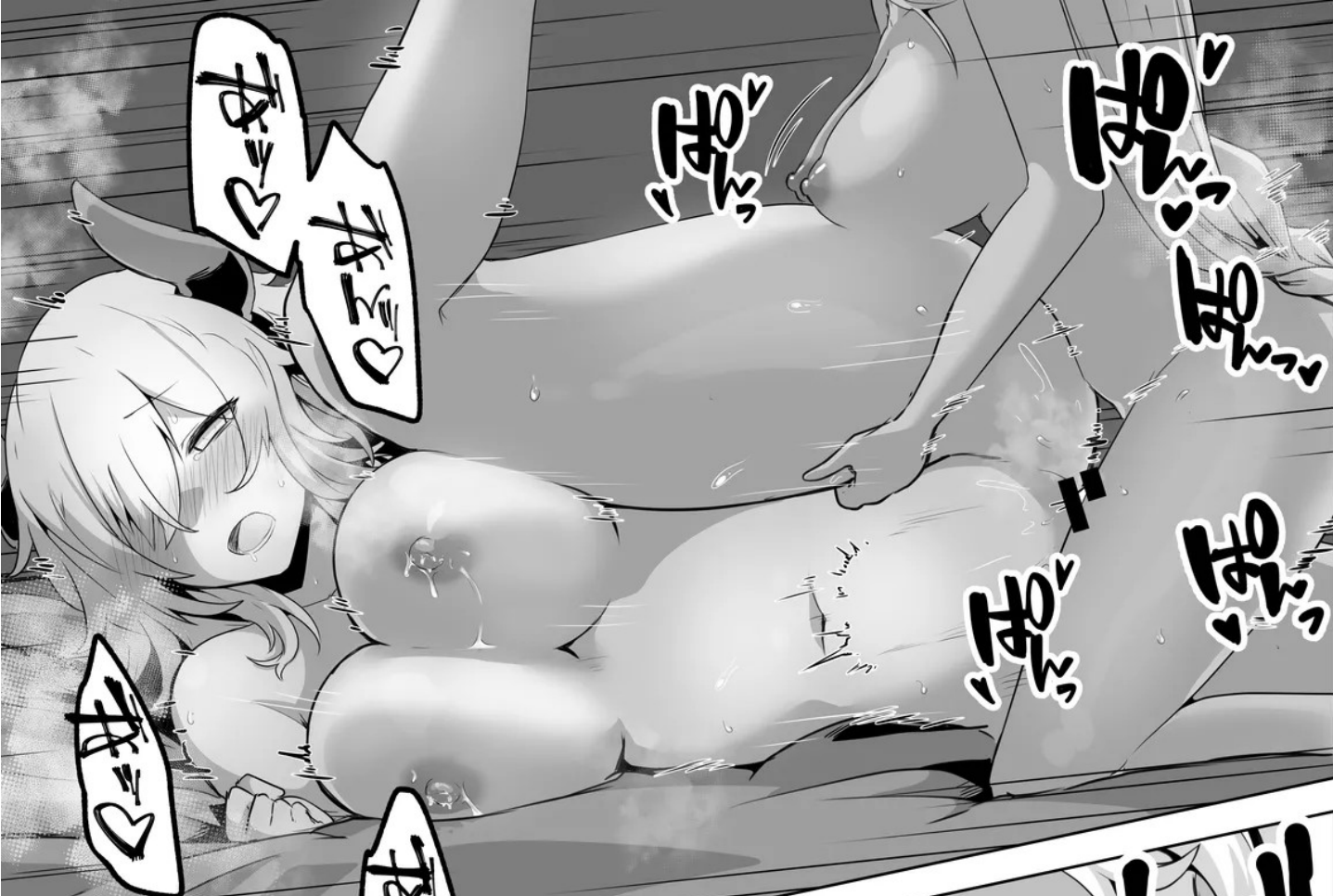
なる...っ♡

なる...っ♡

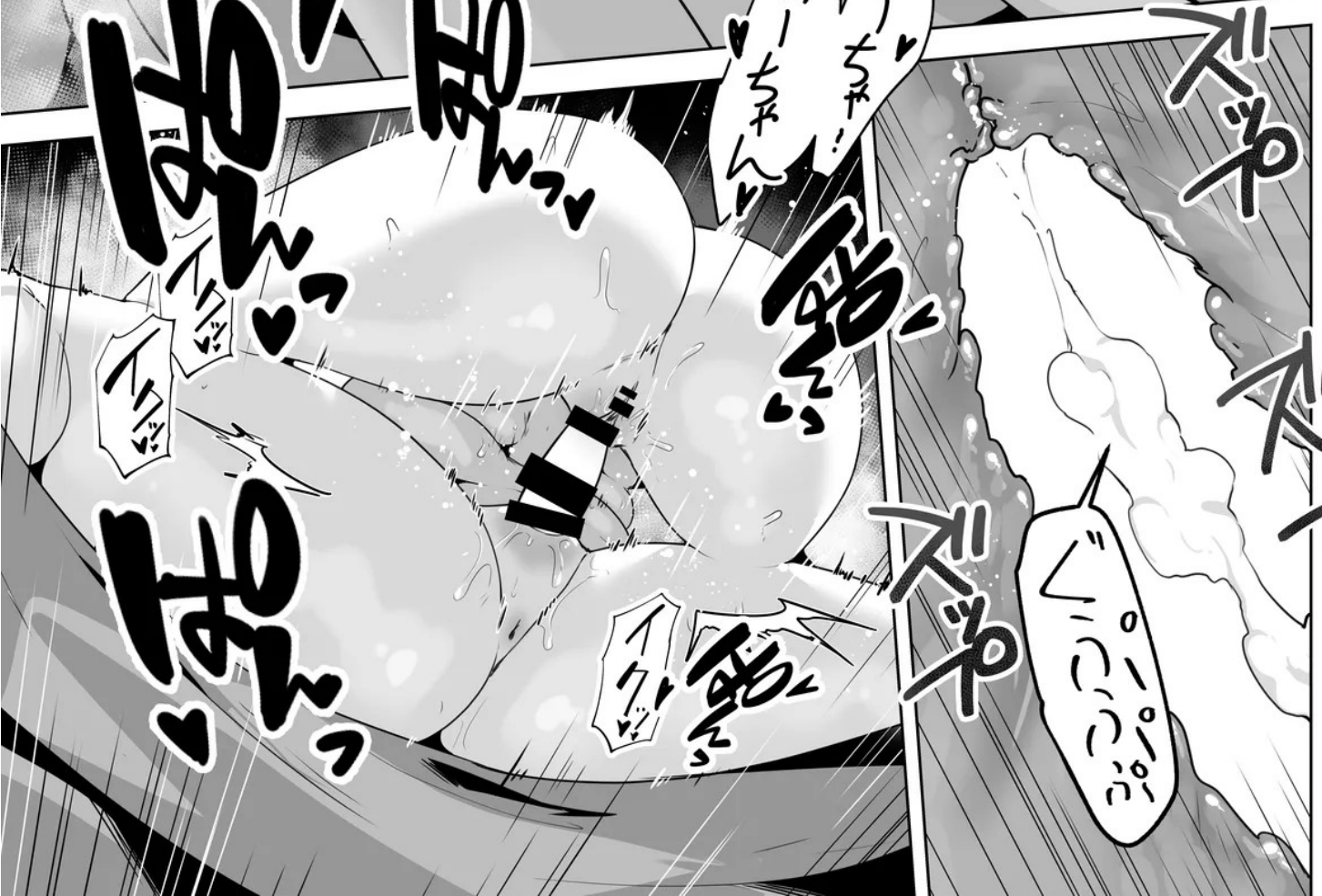
なりますう♡













おおん♡♡

NO NO NO

ズンズンズン

ズン



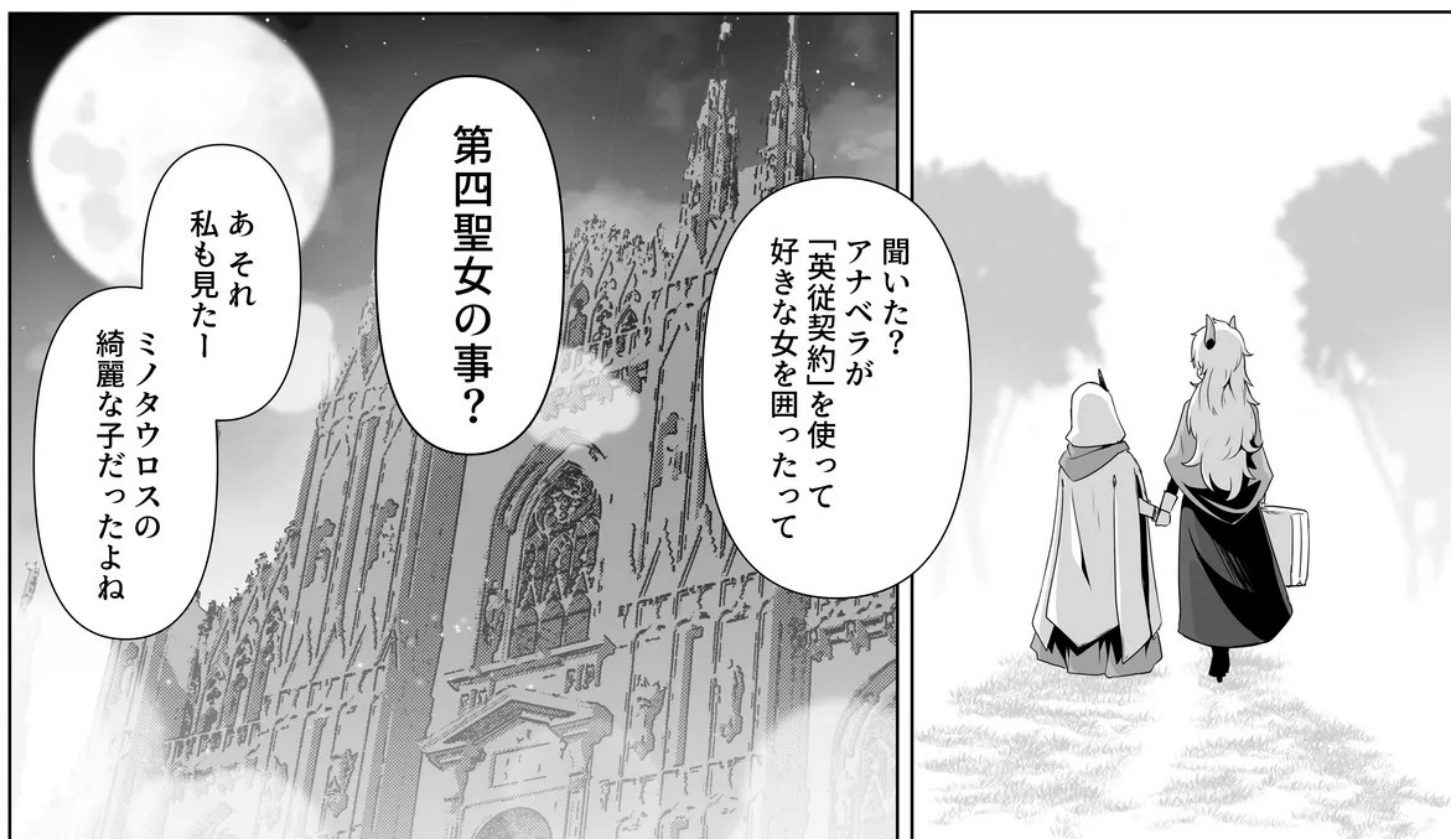






それから私は
アーちゃんに同行し
王都へ移り住む
事になった

先輩たちは
私を案じて
今回の事を
計画してくれて
いたらしい

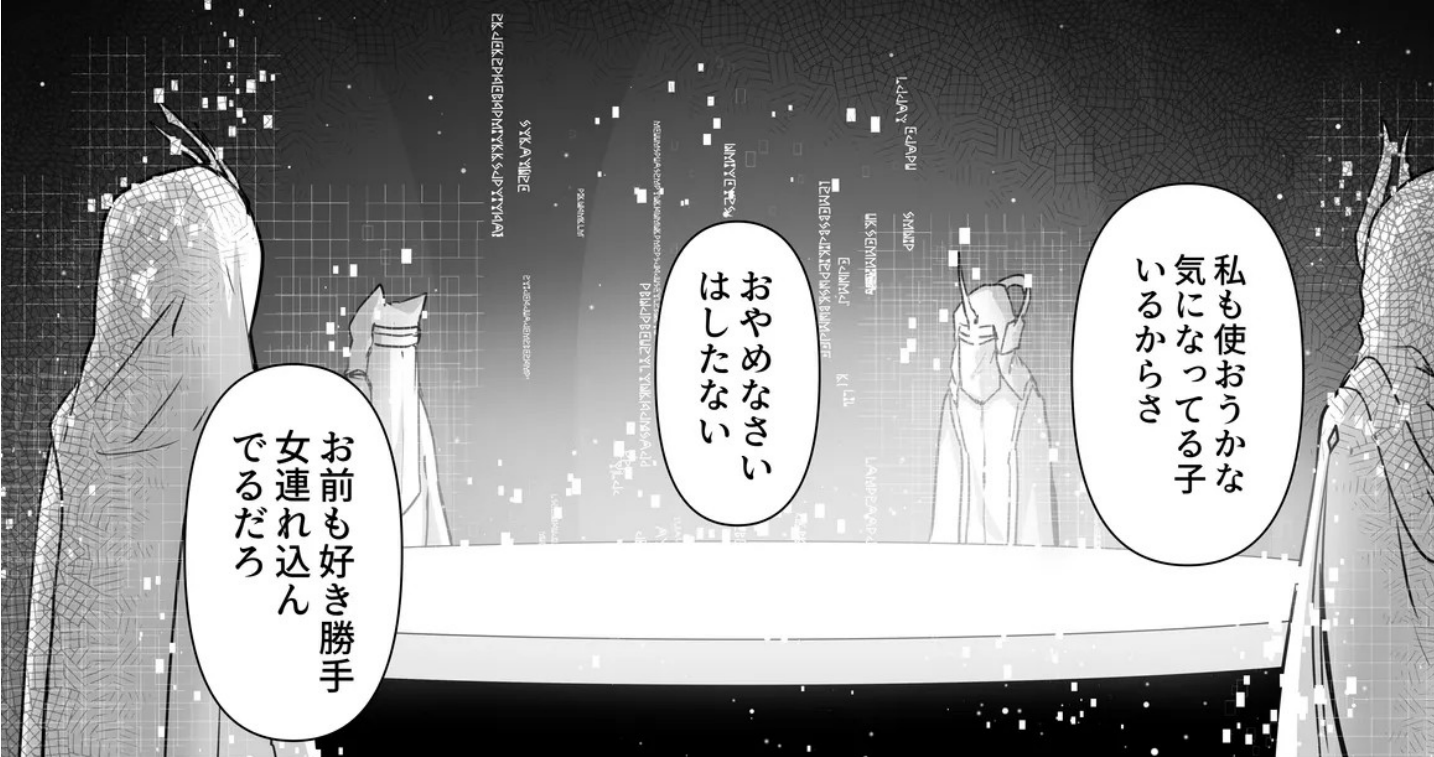


聞いた？
アナベラが
「英従契約」を使って
好きな女を囲ったって

第四聖女の事？

あれ
私も見たー

ミノタウロスの
綺麗な子だったよね



私も使おうかな
気になってる子
いるからさ

おやめなさい
はしたない

お前も好き勝手
女連れ込ん
でるだろ



は？
私と彼女たちの
関係はあくまで

しかし
第四聖女も
勉強熱心な
ことだ

英従契約：
あんな古い
ルールを
わざわざ
持ち出すとは

まー別に
いいんじゃない？



カミサマも
許してくれるって

あーんっ

あーんっ

あーんっ



愛する者を
救ってこそ
の
聖女だし



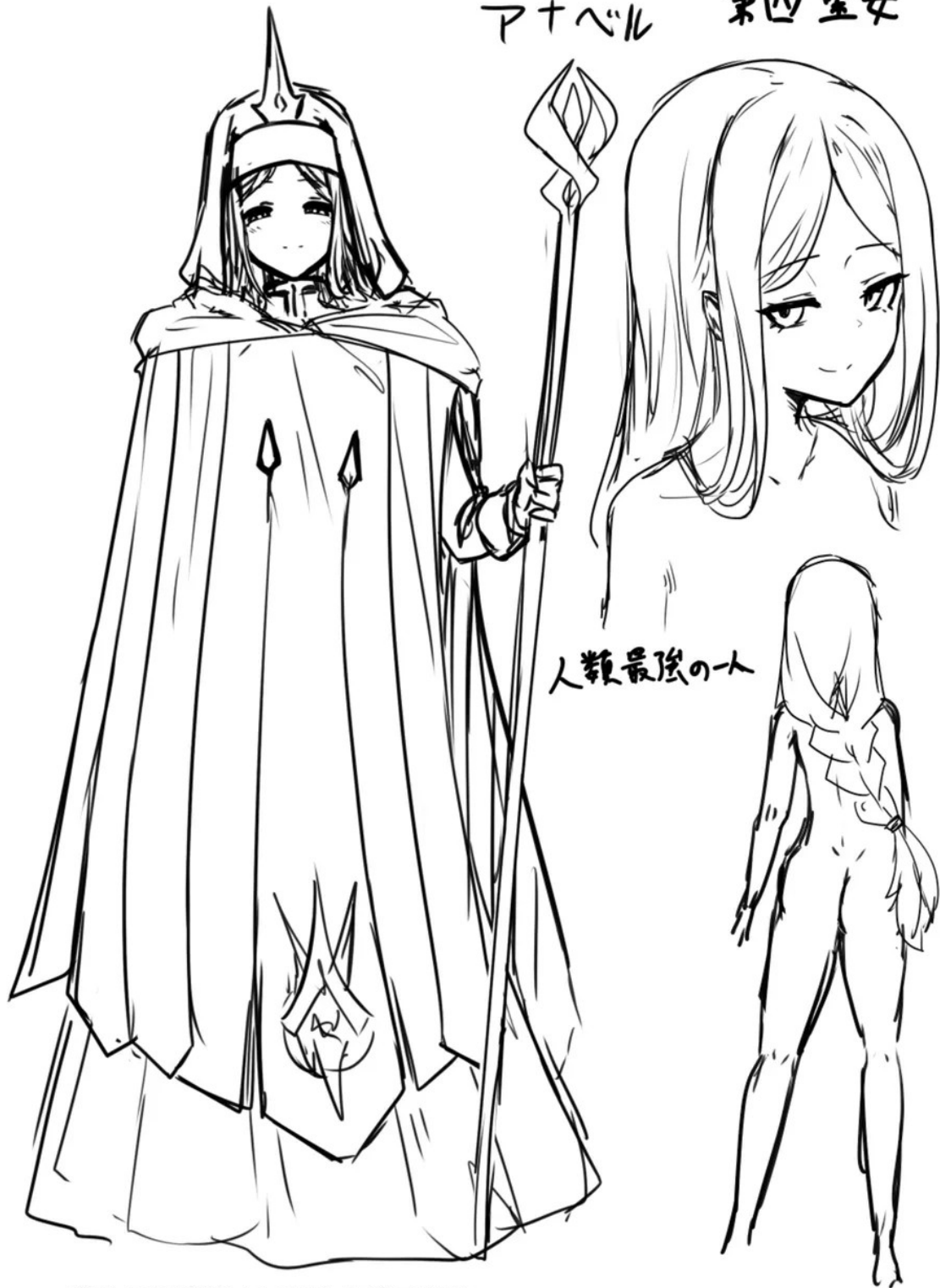
マノア (ミノタウロス)



しっぽなし

田舎に住むミノタウロスはのシスター。
魔物として教会に身を置くのは珍しくはないが、その中でも
アナベラが特別優しく接してくれたことで尊敬するようになる。
魔力耐性が低く、満月の影響を強力に受ける。
アナベラとの約束を守るため、シスターとして清くあろうとするが、
身体の成長とともに魔物としての欲求を抑えられなくなっていく。

アナベル 第四聖女



教会の最高権力に属する第四聖女。
魔法の才に恵まれ、聖女になる際も他の候補生を実力でボコボコにして
成りあがった。
マノアの自慰行為を見てしまい性癖が歪む。
マノアが暮らしやすい世界を作るため、ルールを逆手に取ったうえで
自分のそばに置くという計画を立てる。
自分が欲しい物のためなら手段を選ばない性格。
過去作のセリナとは学生時代の友人。



教会

かつての人魔大戦において
魔王軍との戦争を主導した組織。
和平後は人と魔の間を取り持つ
中立的な立場で治安維持をしている。
構成員のほとんどが女性で、
清楚なイメージとは裏腹に
聖女の命令によって動く武装集団である。



聖女

6人で構成される教会の最高権力者。
人間の国王の提案に正面から異を唱える
権利を持った議会。
完全実力主義であり、聖女の中で意見が
割れた場合、決闘で白黒つけるという
ゴリゴリの武闘派の集まり。
経典の解釈も彼女たちに委ねられており、
実質 教会を私物化している。



英従

聖女に生涯仕えることを誓った魔物。
教会に属さない魔物から選ばれ、
命を賭して聖女を護る存在。
その代わりに聖女は
人と魔に分け隔てなく祝福を与えることを約束する。
平和に人間と魔物が暮らせるという
象徴的な側面が強い。

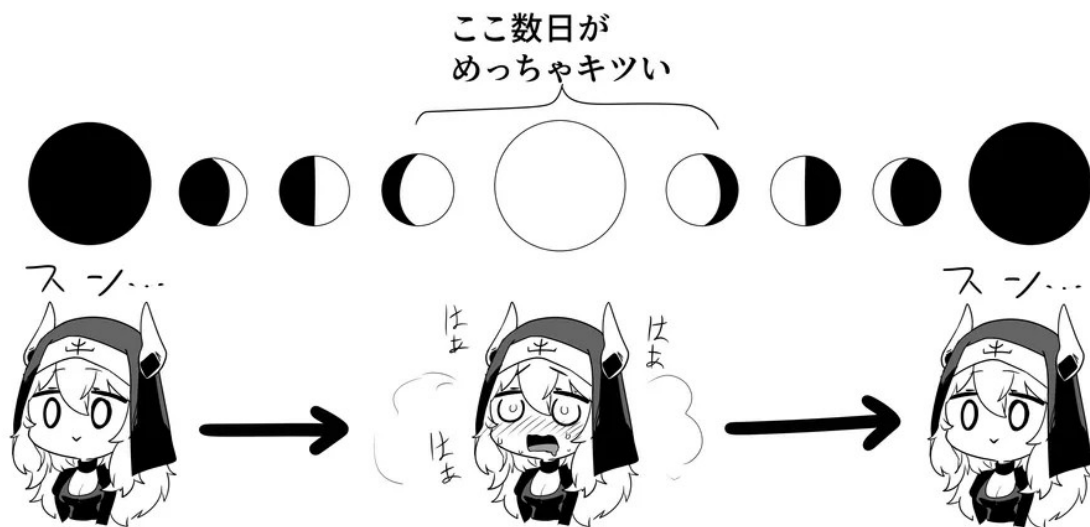


先輩

アナベルとマノアの先輩。
マノアが教会の教えを破ってしまっていることを
気にかけており、聖女となったアナベラに
保護を求める手紙を出していた。
ヤンキーの頭領のように口は雑だが、
とても面倒見がよく優しい姉後肌の女性。

魔物の発情周期

月から降り注ぐ魔力量に比例して
ムラムラ度が上がっていく。
満月でピークになり
その後緩やかに賢者モードへ移行する。



あとがき

こんにちは おてもとと申します。
今回も読んでいただき本当にありがとうございます！

今回は完全に箸休め的な作品として
30ページくらいかな～なんて思いながら描いていたのですが、
思ったより楽しくなってしまうって結局時間かかってしまいました。
本当なら開始2ページくらいでどんちゃん始まった方が
読者としても読みやすいとはわかっているのですがね…。

そのあたりは要精進ということで。
私の中の「同人なんだから好きに描けよ」おじさんの声に
従いつつ成長も楽しめればと思います。

次回は今年中にもう一本くらいは出す予定ですので
楽しみに待っていてくださると嬉しいです。

今後とも応援よろしくお願いします！